

Press Release



報道関係者各位

令和2年4月23日

有田川町役場 企画調整課・商工観光課
有田市役所 産業振興課商工観光係
湯浅町役場 地方創生ブランド戦略推進課
広川町役場 企画政策課

有田郡市 1市3町の住民が飲食店を SNS で応援 『#ありだエール飯 (めし)』開始 「“美味しい”はコロナに負けない」テイクアウトプロジェクト

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、大打撃を受けている飲食店のテイクアウトを SNS で応援するプロジェクト『#ありだエール飯 (めし)』を、有田市・有田川町・湯浅町・広川町が合同で4月23日(木)に始めます。

■背景

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、飲食店での食事を控える人が増え、深刻な状態になっている飲食店が増えています。そんな中、テイクアウトに活路を見出そうと、テイクアウトでの販売に踏み切った飲食店が多くあります。しかし、「今日の店でテイクアウト購入ができるのか」「どんなテイクアウト商品があるのか」の情報は分散しており、飲食店は手探りで情報発信をしている状態です。

そんな中、経営的に打撃を受けている飲食店を救おうと、大分県別府市が始めた『#別府エール飯』プロジェクトが広まり、日本全国で飲食店のテイクアウトを応援しようという活動が行われています。

これらの活動を手本に、SNS を通じた効率的な情報発信を有田郡市(有田市・有田川町・湯浅町・広川町)で一体となって行えないかと有田川町が各市町に提案。本プロジェクトの開始に至りました。

これらの活動を手本に、SNS を通じた効率的な情報発信を有田郡市(有田市・有田川町・湯浅町・広川町)で一体となって行えないかと有田川町が各市町に提案。本プロジェクトの開始に至りました。

■概要

テイクアウト販売を行っている飲食店、テイクアウトを利用する住民の両方が、Facebook・Twitter・Instagram(以下、SNS。)にテイクアウト商品などの写真を投稿する際、「#ありだエール飯」をつけて投稿することで、飲食店は効果的な情報発信を、住民は住民同士での効果的な情報交換を行うことができる。



【活動開始日】

令和2年4月23日（木）

【住民の参加方法】

①有田郡市の飲食店でテイクアウトした料理を撮影。

②ハッシュタグ「#ありだエール飯」を付けて、自身のSNSに投稿する。

※検索の際は「#ありだエール飯」をSNSで検索することで、効率的に情報を集めることができる。

【飲食店の参加方法】

①有田郡市の飲食店はテイクアウトメニューを作り、料理を撮影。

②ハッシュタグ「#ありだエール飯」を付けて、店舗が行うSNSなどに投稿する。

※店舗のSNSで投稿することで、テイクアウトを行っていることを効果的にPRできる。

■補足：その他市町村ごとの取り組み

- 有田川町
町内でテイクアウトやデリバリーを行っている店舗を募集し、店舗からの申請をとりまとめて町ホームページに掲載予定。
- 有田市
市内でテイクアウトやデリバリーを行っている店舗を募集し、店舗からの申請をとりまとめて市ホームページに掲載予定。
- 湯浅町
現在検討中。
- 広川町
町内でテイクアウトやデリバリーを行っている店舗を募集し、店舗からの申請をとりまとめて町ホームページに掲載予定。

■各市町村担当

- 有田川町役場 企画調整課（西岡）・商工観光課（栗栖） 電話：0737 - 52 - 2111（代）
- 有田市役所 産業振興課商工観光係（福永） 電話：0737 - 83 - 1111（代）
- 湯浅町役場 地方創生ブランド戦略推進課（中井） 電話：0737 - 63 - 2525（代）
- 広川町役場 企画政策課（丸山） 電話：0737 - 63 - 1122（代）

<この件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

和歌山県有田川町企画調整課（西岡）・商工観光課（栗栖）

* チラシの画像提供等可能です

☎ 0737 - 52 - 2111 nishioka.s@town.aridagawa.lg.jp